秋田県立聾学校　沿革

明治45. 4. 10	設立認可を受け県立盲唖学校として創立、秋田県立盲唖学校規則（県令34号告示119号） 初代校長は秋田師範学校長が兼任　5代目から専任、修業年限6カ年
45. 5. 1	秋田市西根小屋町中丁に民家を借り開校式を挙行
大正 7. 11. 22	秋田市長野下新町に校舎新築落成
13. 4. 1	聾唖学校令に準拠した初等部編成
昭和 6. 4. 1	中学部を新設
9. 4. 1	手話科を全廃し、全校純口話教育の方針を制定
10. 4	中学部に木工科を新設
12. 6. 16	ヘレン・ケラー女史来校
12. 10. 23	25周年記念式典および増築落成式を挙行
23. 4. 1	小学部の義務制実施、学制改革により盲聾分離、校名を秋田県立聾学校と改称　校是（口話・勤労・親和）
24. 4. 30	PTA発足
26. 4. 1	高等部設置　木材工芸科、被服科を新設
26. 5. 1	将軍野に寄宿舎を新築　将軍野に校舎新築され、全校移転を完了（同・12・1）
27. 10. 25	創立40周年記念式典並びに講堂兼体育館新築落成式を挙行
28. 4. 1	高等部に専攻科（2年）設置　中学部の義務制実施
29. 4. 15	幼稚部教育相談室開設
30. 4. 1	理容師養成科を新設
31. 7. 28	全日本聾教育研究大会を開催（～7.30）
32. 4. 1	理容所の開設認可
32. 6. 21	校旗制定　校章制定（石井柳次氏創案）
36. 4. 1	高等部に工芸印刷科の設置認可
37. 12. 7	創立50周年記念式典挙行
38. 4. 1	幼稚部認可
39. 4. 15	就学前聾幼児の教育相談室を開設
39. 5. 17	守る会（現学校後援会）発足
43. 11. 25	校歌制定（作詞 井田道爾氏、作曲　露木次男氏）
45. 11. 20	全国聾学校卓球大会を秋田市において開催
47. 4. 1	幼稚部3歳児学級認可
47. 5. 1	創立60周年記念式典挙行
48. 4. 1	校則制定施行、高等部に普通科を新設、木材工芸科を産業工芸科と改称、理容師養成科を理容科と改称
50. 2. 13	土崎校舎全面改築（4,876,37㎡）、校舎落成記念式典を挙行
50. 4. 1	校是に「健康」を追加
57. 10. 9	創立70周年記念式典挙行
58.9.20～21	第26回全国聾学校理容科美容科研究大会を本校において開催
60.10.29～30	全国聾学校職業教育研究会（デザイン部会）を本校において開催
平成元. 10. 16	屋外に25Mプール完成（土崎校舎）
2.11.10～11	第27回全国聾学校卓球大会を秋田市において開催
4. 10. 25	創立80周年記念式典挙行
5.10.20～21	全国聾学校職業教育研究会（産業工芸部会）を本校において開催
7. 4. 1	学則の一部改正により高等部学科改編（普通科、産業技術科、印刷情報科の3科）
8. 4. 1	学則の一部改正により高等部専攻科学科改編（産業技術科、印刷情報科の2科）
10. 7. 22	「光ファイバー網による学校ネットワーク活用方法研究開発事業」の文部省委嘱（3カ年）
12. 11. 8	「学校の情報化推進のためのネットワーク活用方法研究開発事業」（光ファイバー網による学校ネットワーク活用方法研究開発事業）公開研究会を本校において開催
14.10.4～6	第39回全国聾学校陸上競技大会（秋田大会）を秋田市で開催
14. 10. 27	創立90周年記念式典挙行
15. 4. 1	秋田県立聾学校サテライト教室開始 北教室：鷹巣町立鷹巣小学校内　　南教室：角館町立角館西小学校内
15. 10. 15	秋田県立聾学校同窓会より記念碑寄贈、除幕式を開催
15. 10. 24	PTA研修会・（財）聴覚障害者教育福祉協会母子移動教室開催
16. 3. 1	印刷情報科、聴覚障害教育振興奨励会表彰
16. 4. 1	秋田県新生児聴覚検査事業療育拠点機関に指定
16. 4. 23	読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰
16.11.11～12	第15回全国聾学校職業教育研究会を秋田市で開催
17. 3. 10	校歌の手話表現完成
22. 4. 1	土崎からあきた総合支援エリアかがやきの丘（上北手百崎）へ新築移転
22. 10. 19	竣工式
24. 11. 3	創立100周年記念式典挙行